

昭	和	大	正
10	5	15	10

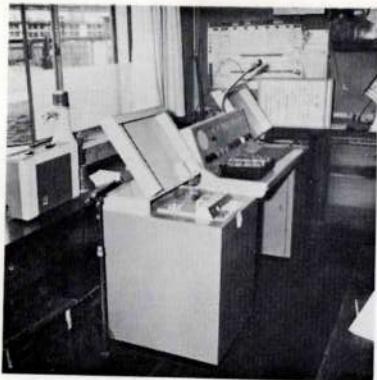
岐阜市金華尋常高等小学校		岐阜尋常高等小学校	岐阜
加藤氣作	関 谷 国		
映画教育 硬筆習字 直觀教育	映 画 教		

不慮の大震災に罹り校舎焼失
建築中の第一工事竣工(北舍)
第二工事(南校舎)竣工
電話開通(一〇九一番)
暴風の為南校舎階上六教室吹倒さる
学制頒布五十校舎記念式を挙ぐ
高等小学校を併置す、岐阜尋常高等小学校と改称
北舍東端に北へ隣の手校舎移転改築落成
中央校舎竣工
金華尋常高等小学校と改称

理科室に電気実験配線装置完了
北舍北裏にブール新設
講堂竣工
校旗樹立式挙行

	明	治
45	40	35
富茂登学校		
尋常小学校		
治	加藤良次郎	山岡清
		佐々木喜一郎
		榎本利通
		稻垣知剛
育		

濃尾大震災にて校舎全く焼失、小熊町円龍寺本堂にて授業開始
米屋町北舍一棟竣工、円龍寺本堂の児童を収容
岐阜高等小学校は鶴谷に移転、中央校舎竣工
始めて父兄懇談会開催
唱歌、裁縫、増科目の申請をなす
・学級の名称を第何学年、第何部と改称
・裁縫専修科を廃止
・義務教育六ヶ年に延長され、尋常科第五学年を置く
・富茂登小学校は本校の分教場となる。尋常科第六学年を置く
・大工町新校舎は一棟竣工し第三学年以上の児童を収容
・六ヶ年卒業生第一回卒業生を出す
・大工町の新校舎第一回卒業生を竣工。米屋町富茂登分教場児童全部取
容
・大工町新校舎全部を竣工。米屋町富茂登分教場児童全部取
容



校内めぐり

廃品回収で、ととのった放送設備。毎朝ラジオ体操のリズムが体位の向上をめざしてひびく。



理科振興法も手伝って、実験器具、標本の整備されつつある理科室。



豊かな資料を生かして
“温故知新”友と伸びます
たくましく 資料室。

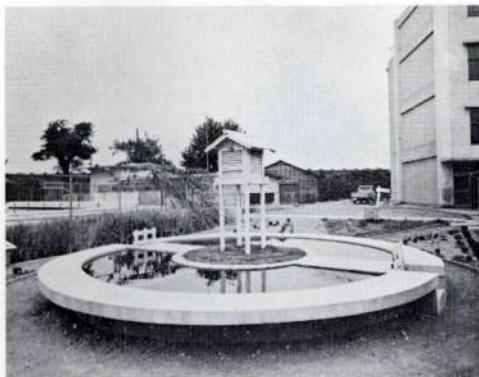
昭和						
38	35	30	25	20	15	

岐阜市立金華小学校		岐阜市金華国民学校	
林 貞二	鷺見臣一郎	後藤弥三	梅沢英造
たくましい子どもたち 自分の足で たとう・友と共に 伸びる・親しむ	自主的行動人の育成 体位の向上 科学性を昂める 図書館活動重視 友情社会の育成	健康教育	公労総 民作合 教数数 育育育

- ・岐阜市金華国民学校と改称
- ・米機来襲岐阜市を空襲し、校下の一部を焼失
- ・衛生室の再建築完成
- ・白木町光会館にて金華小学校育友会結成総会を挙行する
- ・学校完全給食開始される
- ・本校創立八十周年記念の記念式典挙行する
- ・校歌制定する。児童図書館落成
- ・「創造的学習環境の構成」研究発表する
- ・新校舎四教室完成
- ・新校舎五教室完成
- ・新校舎六教室と中央玄関竣工
- ・新校舎九教室竣工(中央玄関西)
- ・新校舎九教室竣工(中央玄関西)
- ・鉄筋新校舎(両端)六教室、西階段、西便所完成
- ・ブル完成(同年グリーンベルトも完成する)
- ・校門の改造
- ・本校創立九十周年記念式典挙行する



県下に誇るプール（昭和37年7月15日竣工）浄化装置完備
工費 600万円
鉄筋三階建ての校舎
夕焼けに
輝く時——
圧倒されるような偉容を……



さつまいも畑あり、水田あり、ランチュウ泳ぎて……
心地よい。
芸術的な
理科環境。
科学の目が開かれ
ていく。



小鳥のサエズリを満喫して、のびのびした情感を養う。天馬空をいくような夢をえがいて。



給食室とともに改築待たるる
"保健室"



1147人の栄養補給
源 "給食室" 縁の下の力もちをして
くださる給食のおばさん達。



80周年を記念して設立された大観舎、蔵書9,300冊
PTA母親文庫もあり。児童にも親にも親しまれている。読破万巻。

氏
名
長谷川久子

職
員
就職年月日
昭和二〇・三・三

在職年数
四〇
昭和二〇・三・三

転退職年月日
昭和二〇・四一
現住所
徳明小学校

氏
名
汲田史郎
後藤弥三
鷺見臣一郎
林貞二郎

就職年月日
昭和二一・三・三
昭和二二・三・三
昭和二三・四・一
昭和二四・四・一

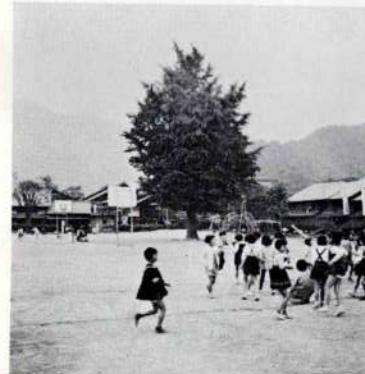
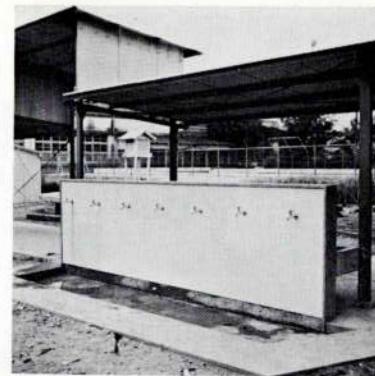
在職年数
七〇
昭和二二・三・三
八〇
昭和二三・四・一
现任

転職年月日
昭和二二・三・三
現住所
大垣市
京町小学校長
本巣郡真正村上真桑

職員名簿

——昭和二十八年三月一日以後在職者——

校下の方々の絶大な協力
で、設備されていく施設の一
つ。
廃品回収でできた
『足洗い場』



青葉、若葉に輝く時よし。
ぎらぎらふりそそぐ夏の
陽浴びる時よし。
紅葉してチラチラ散る頃
よし。
雪雲を突きさす冬木立の
頃よし。
いちょうの木のもと。
想像、空想、幻想の窓が
日々、豊かに開かれる。



子どもの安
全をしっかりと
守る 黄色い
おじさんたち
の善意
アリガトウ
オジサン
ホントウニ
アリガトウ
☑全国交通安全
協会より表
彰を受く。
昭和38年
1月17日

山本春子	昭和二〇・六・三〇	三・〇	昭和三・四・一	岐阜市花沢町
林公子	昭和二〇・九・三〇	三・〇	昭和三・四・一	岐阜市夕陽ヶ丘
土田勇	昭和二・三・三	一・〇	昭和三・三・三	岐阜市城田寺
松野広子	昭和二・三・三	一・〇	昭和三・三・三	岐阜市本町
西村君子	昭和二・三・三	一・〇	昭和三・四・一	岐阜市鶴田町
堀口すゑの	昭和二・三・三	一・〇	昭和三・四・一	岐阜市佐久間町
小島千枝	昭和三・四・二〇	二・〇	昭和三・四・一	岐阜市西部
尾藤英彦	昭和三・一・三	三・五	昭和三・四・一	岐阜市彦坂
北川日出男	昭和三・一・三	三・〇	昭和三・四・一	岐阜市長良桜井町
玉井哲子	昭和三・一・三	三・〇	昭和三・四・一	岐阜市佐久間町
山内きみ子	昭和三・一・三	三・〇	昭和三・四・一	岐阜市本町
児島正	昭和三・一・三	三・〇	昭和三・四・一	岐阜市鶴田町
伊藤栄	昭和三・一・三	三・〇	昭和三・四・一	岐阜市佐久間町
小森芳勝	昭和三・一・三	三・〇	昭和三・四・一	岐阜市西部
上野喜久子	昭和四・三・三	二・〇	昭和三・四・一	岐阜市彦坂
鈴木智子	昭和四・三・三	二・〇	昭和三・四・一	岐阜市長良桜井町
清水智枝子	昭和四・三・三	二・〇	昭和三・四・一	岐阜市佐久間町
柳瀬茂信	昭和四・一・五	七・〇	昭和三・三・一	本巣郡本巣村曾井
渡部政枝	昭和五・三・三	二・〇	昭和三・四・一	岐阜市魚屋町
武藤信子	昭和五・三・三	二・〇	昭和三・四・一	岐阜市佐久間町
安田百合子	昭和五・三・三	二・〇	昭和三・四・一	岐阜市栗野
和田教雄	昭和五・三・三	二・〇	昭和三・四・一	岐阜市西ノ川町
中村庄太郎	昭和五・三・三	二・〇	昭和三・四・一	岐阜市長良東町
柴田鉛子	昭和五・三・三	二・〇	昭和三・四・一	岐阜市長良杉ノ町
古川幸男	昭和五・三・三	二・〇	昭和三・四・一	加茂郡
木俊夫	昭和五・三・三	二・〇	昭和三・四・一	高富町
昭和元・三・三	昭和五・三・三	二・〇	昭和三・四・一	岐阜市長良太平町
昭和元・三・三	昭和五・三・三	二・〇	昭和三・四・一	東京都
昭和元・三・三	昭和五・三・三	二・〇	昭和三・四・一	西部小学校
昭和元・三・三	昭和五・三・三	二・〇	昭和三・四・一	旦格小学校
昭和元・四・一	昭和五・三・三	二・〇	昭和三・四・一	市橋小学校

内藤文子 昭和三・四・一 現在勤
 藤垣淑子 昭和三・四・一 現在勤
 武藤好雄 昭和三・四・一 現在勤
 長谷川早苗 昭和三・四・一 現在勤
 田島宗治 昭和三・四・一 現在勤
 加藤楨三 昭和三・四・一 現在勤
 室三千子 昭和三・四・一 現在勤
 田中秀夫 昭和三・四・一 現在勤
 岐阜市菅原町三番地ノ一
 岐阜市長良中野町三〇六〇ノ一
 山県郡高富椎倉
 不破郡関ヶ原町
 岐阜市上川手三七ノ一
 岐阜市長良真福寺
 岐阜市清州町
 岐阜市新興町

学 校 医 師

松井太郎	昭和三・四・一	現在勤
安部重敏	昭和三・四・一	現在勤
服部貴芳	昭和三・四・一	現在勤
野川東	昭和三・四・一	現在勤
天野純藏	昭和三・四・一	現在勤
	三〇	昭和三・四・一

岐阜市上茶屋町三〇番地ノ三
 岐阜市上大久和町
 岐阜市今小町三五番地
 岐阜市神室町

河口春子	昭和三・四・一	
山田守	昭和三・四・一	現在勤
加野史郎	昭和三・四・一	現在勤

学 校 薬 剤 师

西川吉三郎 昭和三・四・一 現在勤

岐阜市湊町
 岐阜市今小町
 岐阜市上新町

創立九十年記念祝典行式

—昭和三十八年十一月十六日—

二八

記念式

教育功労者表彰

記念講演 大阪女子大学 山吉長教授

祝賀会 祝杯、会食（学校給食の試食）

記念展覧会 学校の歴史展、児童作品展

記念運動会 大運動会（十月四日）、マスゲーム大会

記念映画会 スライドによる学校沿革史、楽しい映画

記念誌 学校の沿革並びに現況を集録

記念文集 児童作品集

記念植樹 松、檜各三本

記念施設 親時計と各室に子時計を設置

記念祝典行事役員

運営委員長 桑原善吉
委員員等 白龜

森瀬鋼一

吉田和三郎

安田梅吉

栗本孝耀

小池甚三

中川好太郎

櫻井多市

浅野弥一郎

村瀬保男

山田清

山吉金次郎
後藤喜八
戸茂雄
船戸竹次
鬼頭豊
谷川鉄男
加野史郎
若井正三
吉田
中村貞三
神谷利一郎
松井太郎
栗本孝耀
小池甚三
中川好太郎
櫻井多市
浅野弥一郎
村瀬保男
山田清
（以上同窓会）
伊勢間美代子
森瀬亮三
藤井保

実行委員長

丹羽清二

清水豊

安田梅吉

栗本孝耀

小池甚三

毛利吉光
斎場孝彦
名和正一
船戸茂雄
青木幹雄
国島義郎
（以上P.T.A）

丹羽清二

野村岳子

加藤領一

藤井悦二

林貞子

平下国武

尾関一郎
中川好太郎
櫻井多市
浅野弥一郎
村瀬保男
山田清
（以上同窓会）
伊勢間美代子
森瀬亮三
藤井保

実行委員長以下委員は運営委員を兼務する。

編 集 後 記

その昔小学校の 桀屋根に

わが投げしまり いかになりけむ

とは、天才詩人、石川啄木の歌である。

わが母校、われ等が母校への思慕は、人みな深しというべきか。

東に深山幽谷、錦秋の金華山を仰ぎ、北、西に長良川の清流を望みて、学び舎、創立^ヒまりて九十年今や近代学校として、威風堂々、天下に燐たり。

この時にあたり、記念誌発行の大役を受ける。その光榮に感激しながら――。

原稿の依頼、資料蒐集、整理と、つるべ落としの秋日の中で、割付けを終え印刷にまわすまで一週間というスピード編集。

山シヨは小粒でも、何とやら小冊子ながら、委員一同、情熱を傾け、牧歌的で、香り豊かな記念誌をと願い編集した。

秋の夜長、母校を偲ぶよすがともなれば、まことにありがたい。

御多忙の所、御執筆いただいた方、貴重な資料をおかしくださった方々、その他、編集に直接、間接、御力ぞえくださいました方々、また、募金や記念式典、記念行事のお世話をしてくれた方に、心から御礼申し上げます。

日に新たにして、また、日に新たなり。給食室、保健室、更には近代的な公民館が建設され、ますます、校風の発揚することを念願し、十年後の百周年祭へと、夢をはせる次第である。

華やかに九十年祭 菊日和

記念誌編集委員（P・T・A会報委員）

（記念誌編集委員長）

委員長名和正一		
副委員長吉田正一	尾崎智子	
委員野村由	森崎栄太郎	加藤楨三
今井せつ子	上山和子	鷲見千恵子
加藤幸子	塩谷とみ子	鈴木恵子
福田美和子	川崎和江	生田富与子
		長屋はるえ
		日比野嘉子

創立九十周年記念誌

昭和三十八年十一月六日 印刷
昭和三十八年十一月十六日 発行

発行者 桑原善吉
編集者 名和正一

発行所 岐阜市立金華小学校
記念誌編集委員会

印刷者 沢島武
印刷所 西濃印刷株式会社
岐阜市七軒町十五